

市民公開シンポジウム 最新の脳科学と現代社会 - 解明されていく脳のしくみ - 11/1(土)13時~@オンライン(Zoom)

❖ 概要

11月1日(土)13時より、オンラインで市民公開シンポジウム「最新の脳科学と現代社会-解明されていく脳のしくみ-」を開催します。

大阪大学大学院医学系研究科 加藤和人教授(医の倫理と公共政策学)は、文部科学省 学術変革領域研究(研究領域提案型)「学術研究支援基盤形成」の生命科学連携推進協議会において、社会と研究者を繋ぎ、科学研究の在り方とともに考える場を作る役割を担っており、今回のシンポジウムはその一環として開催するものです。

脳科学の研究は日進月歩です。研究者たちは脳の働きを解明しつつ、病気の治療法を探り、日々新たな知見を生み出しています。

一方で、脳に関する研究は人々のイメージをかき立てるものでもあり、さまざまな情報が行き交っています。研究者は最新の手法や設備を用いて科学的な根拠に基づき、脳のしくみを明らかにすることで、人類の幸福に寄与しようと地道に取り組んでいます。

このような専門的な取り組みや発見に関して、脳科学の研究者から市民の皆様が直接見聞する機会は多くないかもしれません。現在、研究の現場では、どのような取り組みがおこなわれていて、またそれを受けて私たちの社会はどう変化していくのでしょうか。本シンポジウムを通じて、最先端の研究の成果をもとに、科学と社会のあり方についてともに考えていきましょう。

つきましては、本イベントの積極的なご周知と当日のご取材・出席をお願いいたします。

❖ 市民公開シンポジウム「最新の脳科学と現代社会-解明されていく脳のしくみ-」概要

【日 時】 11月1日(土) 13:00 ~ 16:15

【場 所】 オンラインシンポジウム(Zoom)

【対象者】 一般市民

【参加費】 無料

【定員】 500名

【参加申し込み方法】

下記 URL より事前申し込みください。※申込期限:10月29日(水)正午

<https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/eth/seminar/20251101/>



❖ プログラム

13:00 開会の挨拶

東京大学 医科学研究所 生命科学連携推進協議会

武川 睦寛(たけかわむつひろ)

13:10 「脳科学と社会を繋ぐ脳 MRI:MRI 普及率世界一を背景に」

順天堂大学 健康データサイエンス学部・研究科

青木 茂樹(あおきしげき)

13:35「現代社会における様々な依存」

東京都医学総合研究所

井手 聡一郎(いでそういちろう)

14:00 「ブレインバンクをご存じですか？」

東京都健康長寿医療センター

齊藤 祐子(さいとうゆうこ)

(休憩 15 分)

14:40 パネルディスカッション

・コーディネーター

大阪大学大学院 医学系研究科 医の倫理と公共政策学

加藤 和人(かとうかずと)

・指定発言者

同志社大学 生命医科学部

元村 有希子(もとむらゆきこ)

16:10 閉会の挨拶

大阪大学大学院 医学系研究科 医の倫理と公共政策学

加藤 和人(かとうかずと)

❖ 参考 URL

加藤和人教授 研究者総覧 URL

<https://rd.iai.osaka-u.ac.jp/ja/db675c8dabc95741.html>